

3 小売業

あなたが持っている「楽天店舗」は小売業に分類されます。今回は、「小売業というものは何なのか？」という事を理解しておきましょう。

ついでに、小売業の現在の実態を知ってください。小売業はどのような方向へ進んでいるのか。この時代の先を見据えていくには、非常に重要な要素が書かれている項目です。

●小売業とは

日本標準産業分類によると、小売業は下記のように定義されている。

小売業とは、主として月の業務を行う事業所を言う。

- 1 個人用または家庭用消費に為に商品を販売するもの
- 2 産業使用者に少量または少額で商品を販売するもの

また、以下の業者も小売業に含まれる

- ・商品を販売し、かつ同種商品の修理を行うもの（修理専門は別）
- ・製造したものを、その場で販売するもの（いわゆる製造小売り）
- ・ガソリンスタンド
- ・行商、旅商、露天商など、一定の事業所を持たないもの
- ・官公庁、会社、工場、団体、劇場、遊園地等の中にある売店で当該事業所以外によって経営されているもの

●小売業の業態と分類

小売業には、主に下記のような業態があり、有店舗小売りと無店舗小売りとに分類される。

有店舗小売り

- ・百貨店・スーパーマーケット
- ・コンビニ・ディスカウントストア、100円ショップ
- ・各種専門店
食品、衣料品、家電、書籍、文具、玩具、スポーツ、楽器、ソフトウェア
家具、ホームセンター、自動車、オートバイ販売店、カー用品店
薬局、ドラッグストア、化粧品
古物商（古本、古道具）
ガソリンスタンド

無店舗小売り

- ・通信販売
- ・移動販売
- ・訪問販売
- ・自動販売機

3 小売業

●主な小売業の業態別の動向

・百貨店

日本百貨店協会の統計によると、2011年の百貨店の売り上げは前年比2.0%マイナス。最近11年間は前年を割り込んでいる。

・スーパーマーケット

日本チェーンストア協会の統計によると、全国スーパーマーケットの売上高は、既存店ベースでは減少が続いている。

・コンビニエンスストア

日本フランチャイズチェーン協会によると、売上高は前年比8.2%増、店舗数でも前年比2.4%増である。

・ショッピングセンター

日本ショッピングセンター協会によると2011年の既存の年間売り上高は-1.3%で5年連続マイナスだったが、下げ幅は0.7ポイント改善した。

・商店街

中小企業庁発表の平成21年度「商店街実態調査報告書」によると、空き店舗率は10.82%になり、平成7年度の調査開始以来初めて10%を超えた。

店を廃業した理由として、もっとも多かったのは「店主の高齢化と後継者不足」で、62.6%と半数以上を占め、続いて「他の地域への移転」が23.2%となっていた。したがって一概に不況が原因とは言いがたい。

※参考文献「ネットショップ検定 公式テキスト」より一部抜粋

いかがでしたでしょうか？実店舗の小売業が、軒並み売り上げが減少している原因にお気づきでしょうか？

3 小売業

そうです。インターネットの小売り産業が伸びてきていて、実店舗を圧迫しているのです。あなたのネットショップが「今売れてない」からとって、このネットショップの業界から去ってしまったら・・・あなたはどのようにこの先、小売業として生きていきますか？知恵と工夫で「この世界で生きていく術」を身に着けることが、この先の小売業としての生き方ではないでしょうか。

残念ながら、ネットショップの圧迫により地域密着型であった店舗は、軒並み追いやられています。商店街がつぶれていっているのも高齢化だけが原因ではないと言われています。直接的にネットショップの影響を受けた店舗の例として「米屋」「酒屋」「町の薬屋」と言われています。お米・酒は自分で買いに行くと運ぶのが大変、薬は病人が利用するものなので配達してもらった方が便利。時代は「便利」「今まで以上のサービス」に流れていっています。あなたの店舗が「他店と差別化」されるためには、いったい何が重要になるかを考えてみてください。

最近の楽天市場のショップでの「レビュー」を見ますと、「手書きの手紙が入っていて感動した」というモノを多く見かけます。こちらはすぐにでもできますので、ぜひ導入してみてください。くれぐれも「手書き」という事をお忘れなく。

弊社で制作された、楽天市場のある店舗様は、3年のあいだ月商がおおよそ3万円でした。赤字続きでどうにもならないとこぼしておりました。店舗の認知度や、商品ページの完成度、写真の甘さもありましたので、地道に編集・修正を繰り返す毎日でした。

そして3年経過したころ、月商が100万円になり現在はもっと売り上げを伸ばしています。波に乗ってリピーターが定着してしまえば、売り上げはネズミ算式に増えていきます。これは売り上げの伸びた実例ですが、3年と言わずとも努力していけば、耐えて勝利を手にする日も近づいてきます。あきらめずに頑張ってください。